

未来のオリンピック・パラリンピックを目指す タレント発掘事業  
～ 新体カテストの測定データが新たな可能性の扉を開く～

## J-STARプロジェクト（オリンピック競技）6月16日（月）より受付開始

J-STARプロジェクトから パリ2024オリンピック競技大会 日本代表選手 初出場

独立行政法人日本スポーツ振興センター（JSC：JAPAN SPORT COUNCIL）が設置するハイパフォーマンススポーツセンター（HPSC）等が実施している、ジャパン・ライジング・スター・プロジェクト（J-STARプロジェクト）オリンピック競技の受付を開始します。

2026年1月23日（金）までに「アスリートパスウェイシステム（APS）」に登録された方が対象となります。中央競技団体は、APSに登録された新体カテストや競技記録（競技歴・大会結果等）等の成長記録データから、適性がありそうなタレントをスカウトすることが可能となります。

|                                    |   |
|------------------------------------|---|
| J-STAR参加受付期間                       | 2025年6月16日（月）～2026年1月23日（金）   |
| スカウト対象者                            | 2026年1月23日（金）までにAPSにアスリート登録をしている者のうち、中央競技団体からのスカウトを希望する者  |
| 公式サイト                              | <a href="https://pathway.jnsport.go.jp/j-star/olympics/">https://pathway.jnsport.go.jp/j-star/olympics/</a> |
| 主催                                 | 独立行政法人日本スポーツ振興センター  |
| 後援                                 | 公益財団法人日本中学校体育連盟、公益財団法人全国高等学校体育連盟、公益財団法人日本高等学校野球連盟   |
| 協力団体                               | スポーツ庁、公益財団法人日本スポーツ協会、公益財団法人日本オリンピック委員会、公益財団法人日本パラスポーツ協会/日本パラリンピック委員会  |
| 【参考】<br>2024年度J-STAR<br>プロジェクト実施競技 | 夏季競技：自転車、ラグビー（7人制）、スポーツクライミング、ホッケー、スケートボード、ハンドボール、ローイング、クリケット、トライアスロン<br>冬季競技：スケルトン、アルペンスキー                 |

### ◆ J-STARプロジェクトとは



オリンピック・パラリンピックなどの世界レベルの競技大会で輝く未来のトップアスリートを発掘するために、JSCがスポーツ庁、公益財団法人日本スポーツ協会（JSPO）、公益財団法人日本オリンピック委員会（JOC）、公益財団法人日本パラスポーツ協会/日本パラリンピック委員会（JPSA/JPC）と連携して、2017年度より実施している事業です。

### ◆ J-STARプロジェクト（オリンピック競技）キャッチコピー

**みんな可能性のかたまりだ**

～スポーツに本気なら世界を目指すルートがある～



◆ J-STARプロジェクト(オリンピック競技)で発掘されたアスリート成績

J-STAR プロジェクト(オリンピック競技)で発掘された選手から、パリ 2024 オリンピック競技大会への出場を含め5名の日本代表選手を輩出しています。

| 選手名   | 競技      | 発掘年度    | 主な成績   |
|-------|---------|---------|--|
| 垣田 真穂 | 自転車競技   | 2017 年度 | パリ 2024 オリンピック<br>・トラック女子チームパシュート 10 位<br>・トラック女子マディソン 12 位<br>アジア選手権トラック 2025<br>・女子ポイントレース 優勝<br>・女子個人パシュート 優勝<br>・女子チームパシュート 優勝 |
| 吉野 珊瑚 | ハンドボール  | 2017 年度 | パリ 2024 オリンピック世界最終予選 出場  |
| 丸山 希香 | 7人制ラグビー | 2020 年度 | アジアラグビーセブンスシリーズ 2024 韓国大会 出場   |
| 田屋 結菜 | ホッケー    | 2020 年度 | 日中韓 3 カ国トーナメント 2025 出場   |
| 小池 咲代 | ホッケー    | 2020 年度 | 日中韓 3 カ国トーナメント 2025 出場   |

(2025年6月15日現在/JSC調べ)

◆ アスリートパスウェイシステム (APS) について ※APS公式サイト <https://pathway.jpnsport.go.jp/aps/>

APSは、まだスポーツをしていない人からアスリートとして活動している人まで“どなたでも”“無料”で情報を登録することのできる「アスリート履歴書ツール」です。

J-STARプロジェクト(オリンピック競技)では、2023年度から、中央競技団体がAPSの「スカウト機能」を活用してタレント発掘を実施しています。自身では気が付かなかった能力が評価され、経験したことのない新しい競技と出会う等、可能性が広がります。また、氏名等の情報は匿名化された状態で選考が実施されるため、誰でも公平な評価を受けることができます。

<主な機能>

- 新体力テストの結果など、自分の成長記録の継続蓄積が可能
- データ分析により全国のアスリートと比較分析が可能
- データ分析により自身の強み・弱みの可視化が可能
- スカウト機能で世界を目指すトップアスリートへ



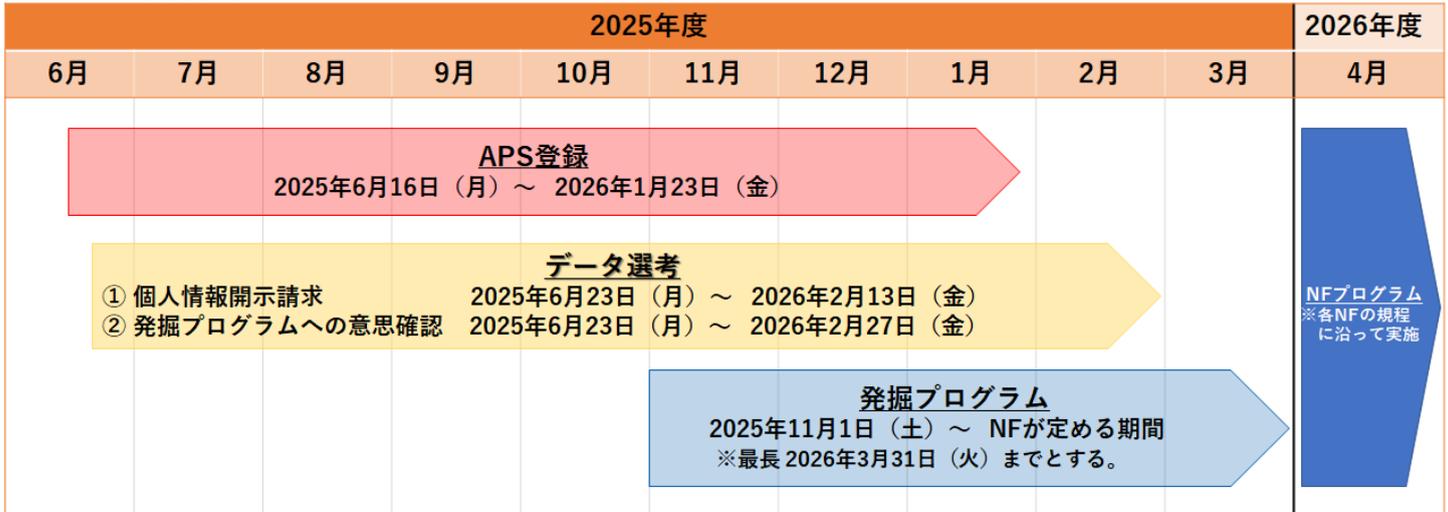
| 登録項目    | 登録情報                        |
|---------|-----------------------------|
| プロフィール  | 氏名、生年月日、性別、住所、競技歴、自己 PR、動画等 |
| パフォーマンス | 大会出場結果、記録等                  |
| 測定データ   | 新体力テストの記録、身長、体重等の測定結果等      |

◆ APSのスカウト機能を活用したJ-STARプロジェクトの実施フロー

- STEP① **J-STARプロジェクト参加希望者は、APSアカウントを作成して自身の情報を登録**  
中央競技団体からのスカウトを希望する方は、2026年1月23日(金)までに APS へ自身の情報を登録し、スカウト希望設定を「希望する」に設定する(任意)。
- STEP② **中央競技団体がスカウト希望者を閲覧し「データ選考」を実施**  
中央競技団体が、個人情報匿名化された状態でスカウト希望者の情報を閲覧し、データ選考をする。より詳細な確認を実施したい有望者に対し、スカウト(開示請求)を行う。
- STEP③ **中央競技団体のデータ選考通過者は「発掘プログラム」に参加**  
スカウトを許諾した有望者は、競技特性に応じた測定、競技体験、面談等を行う中央競技団体による発掘プログラムに参加し、より詳細な確認を受ける。
- STEP④ **中央競技団体の検証・育成・強化プログラムへ進出**  
中央競技団体によって競技適性の可能性が認められると、中央競技団体が独自で実施する検証・育

成・強化プログラム（J-STAR プロジェクト事業外）に進出できる。

◆ 2025 年度事業スケジュール



【公式SNSアカウント】

| 媒体名       | アカウント名                         |
|-----------|--------------------------------|
| X         | <a href="#">@JSTAR_PROJECT</a> |
| Facebook  | <a href="#">@JSTAR.PROJECT</a> |
| Instagram | <a href="#">@jstar_project</a> |
| YouTube   | <a href="#">@JSTARPROJECT</a>  |

◆ J-STAR プロジェクト(パラリンピック競技) 2025 年度開催概要

| エントリー受付期間                             | 対象年齢                               | 基礎測定会<br>エントリーサイト   | 広報ポスター  |
|---------------------------------------|------------------------------------|---|---|
| 2025年4月10日(木)～<br>(締切日は測定会場により異なります。) | 小学6年生以上<br>(2025年4月1日現在<br>満11歳以上) | <a href="https://para-jstar.com/">https://para-jstar.com/</a> |  |

◆ 実施フロー

応募条件を満たした参加者は各地域で行われる基礎測定会に参加。そこで測定された身長・体重や体力測定データ等から中央競技団体が競技適性を見極め、アスリートを選出。選出されたアスリートは、競技団体ごとに行われる検証プログラムに参加し、中央競技団体の強化・育成コースへの進出を目指します。

